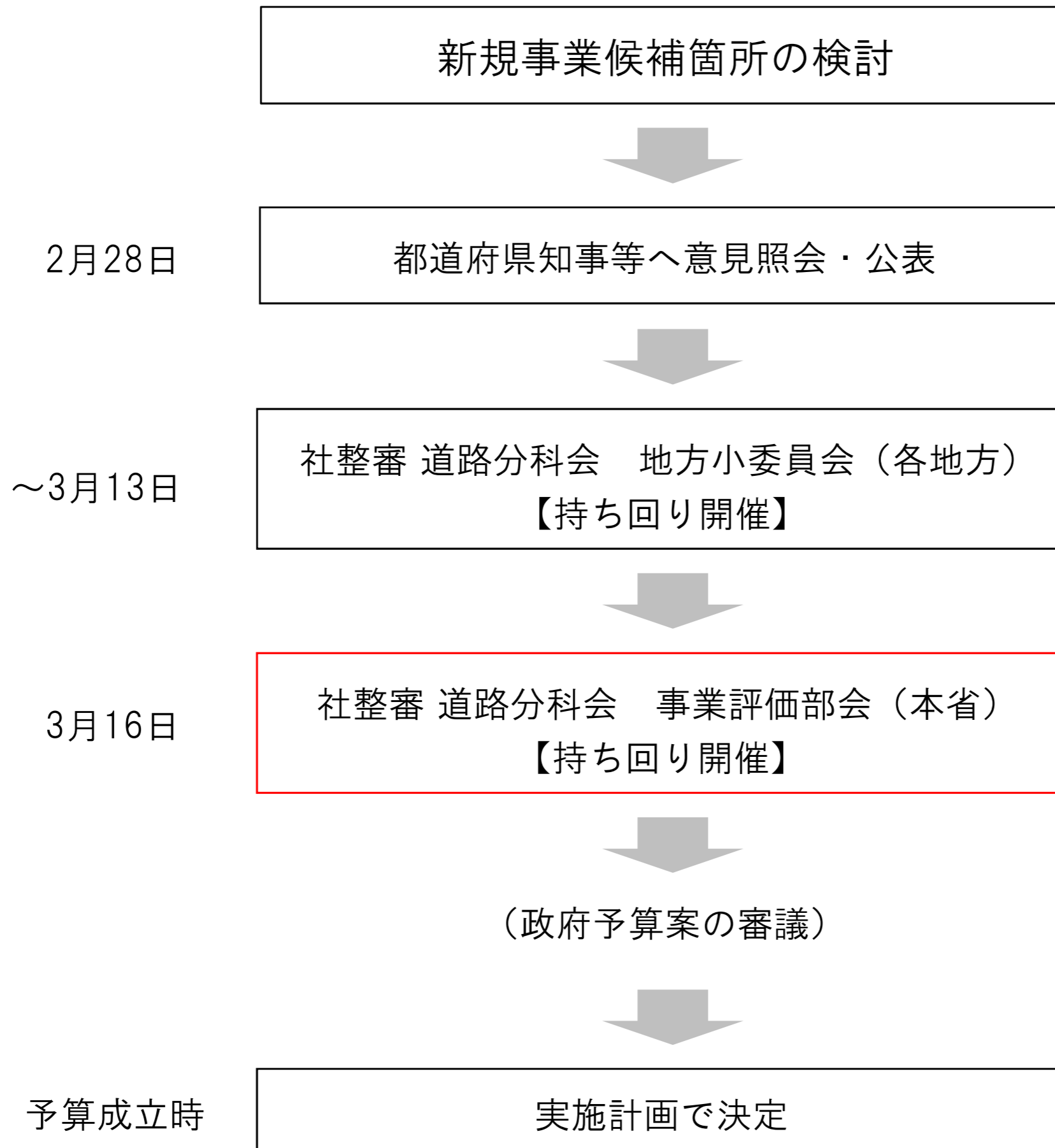


令和2年度 新規事業候補箇所 選定の考え方

令和2年度(直轄道路事業) 新規事業化手続きのスケジュールについて



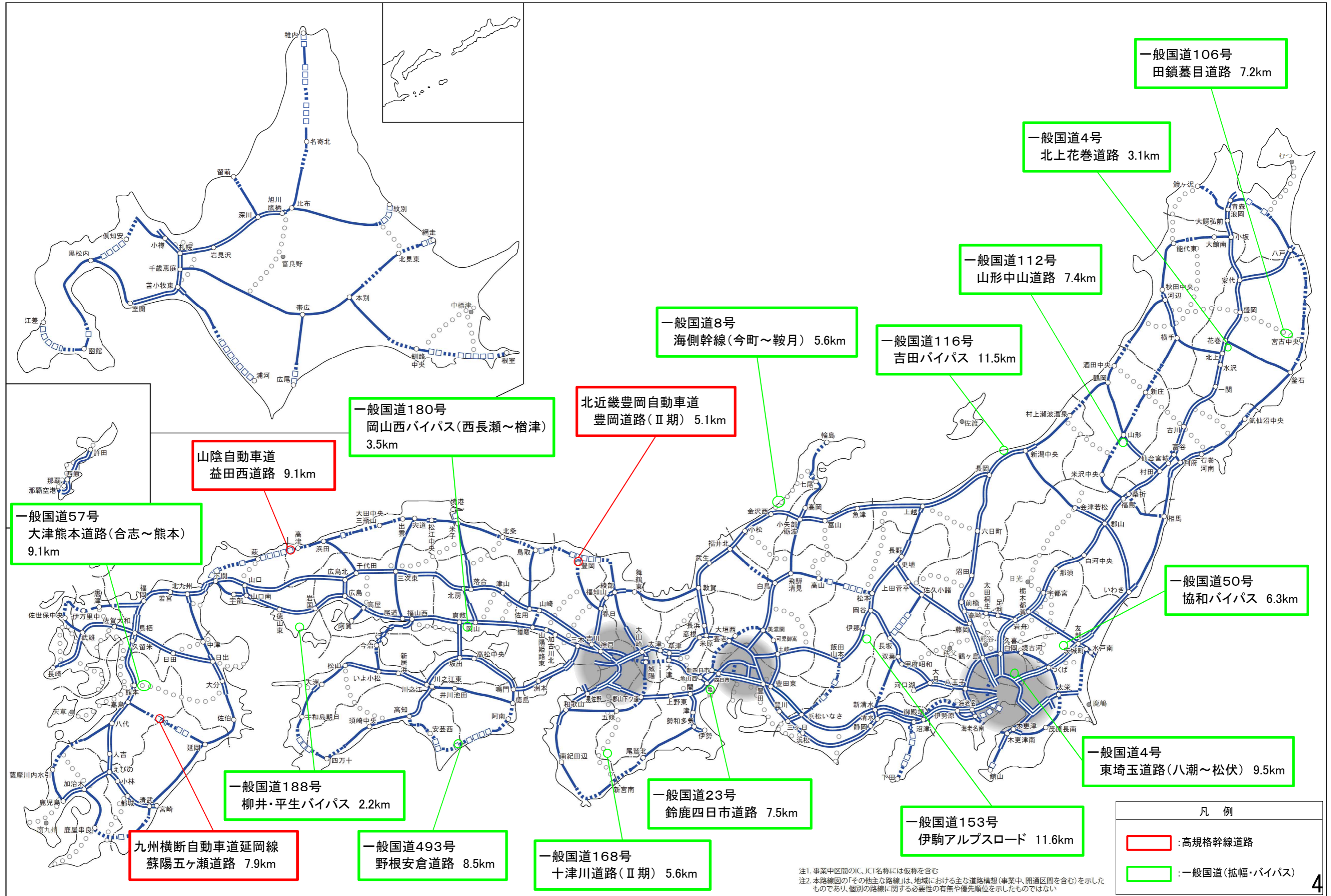
令和2年度(直轄道路事業)新規事業化候補箇所

No.	都道府県名	路線名	区間 (箇所名)	延長	全体事業費 (億円)	備考
1	兵庫県	一般国道483号 <small>きたきんきとよおか</small> (北近畿豊岡自動車道)	<small>とよおか</small> 豊岡道路(Ⅱ期)	5.1km	270	
2	島根県	一般国道191号 <small>さんいん</small> (山陰自動車道)	<small>ますだにし</small> 益田西道路	9.1km	330	
3	熊本県 宮崎県	一般国道218号 <small>きゅうしゅう のべおか</small> (九州横断自動車道延岡線)	<small>そようごかせ</small> 蘇陽五ヶ瀬道路	7.9km	320	
4	岩手県	一般国道4号	<small>きたかみはなまき</small> 北上花巻道路	3.1km	70	
5	岩手県	一般国道106号 <small>みやこもりおか</small> (宮古盛岡横断道路)	<small>たくさりひきめ</small> 田鎖臺目道路	7.2km	300	
6	山形県	一般国道112号	<small>やまがたなかやま</small> 山形中山道路	7.4km	250	
7	茨城県	一般国道50号	<small>きょうわ</small> 協和バイパス	6.3km	350	
8	埼玉県	一般国道4号	<small>ひがさいたま やしお まつがし</small> 東埼玉道路(八潮～松伏)	9.5km	2,000	
9	新潟県	一般国道116号	<small>よしだ</small> 吉田バイパス	11.5km	350	
10	石川県	一般国道8号 <small>かなざわそと</small> (金沢外環状道路)	<small>うみがわかんせん いままち くらつき</small> 海側幹線(今町～鞍月)	5.6km	650	

令和2年度(直轄道路事業) 新規事業化候補箇所

No.	都道府県名	路線名	区間 (箇所名)	延長	全体事業費 (億円)	備 考
11	長野県	一般国道153号	<small>いこま</small> 伊駒アルプスロード	11.6km	620	
12	三重県	一般国道23号	<small>すずかよっかいち</small> 鈴鹿四日市道路	7.5km	840	
13	奈良県	一般国道168号 <small>ごじょうしんぐう</small> (五條新宮道路)	<small>とつかわ</small> 十津川道路(Ⅱ期)	5.6km	380	
14	岡山県	一般国道180号 <small>おかやま</small> (岡山環状道路)	<small>おかやまにし</small> 岡山西バイパス(<small>にしながせ</small> 西長瀬～ <small>ならづ</small> 櫛津)	3.5km	330	
15	山口県	一般国道188号	<small>やない ひらお</small> 柳井・平生バイパス	2.2km	70	
16	高知県	一般国道493号 <small>あなんあき</small> (阿南安芸自動車道)	<small>のねあぐら</small> 野根安倉道路	8.5km	450	
17	熊本県	一般国道57号 <small>なかきゅうしゅう</small> (中九州横断道路)	<small>おおづくもと</small> 大津熊本道路(<small>こうし</small> 合志～ <small>くもと</small> 熊本)	9.1km	530	

令和2年度 道路局関係 新規事業化候補箇所(直轄事業)

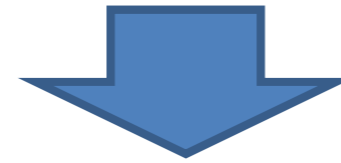


対象事業：高規格幹線道路

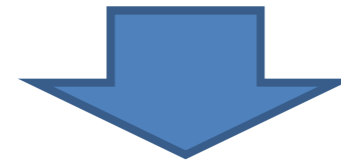
高規格幹線道路の未事業化区間のうち

- 道路ネットワークとしての課題（主要都市間の速達性、大規模災害に対する脆弱性）
- 並行する現道の課題（防災、渋滞、事故、走行性等）
- その他地域の抱える課題

が大きい区間



事業実施環境が整っている

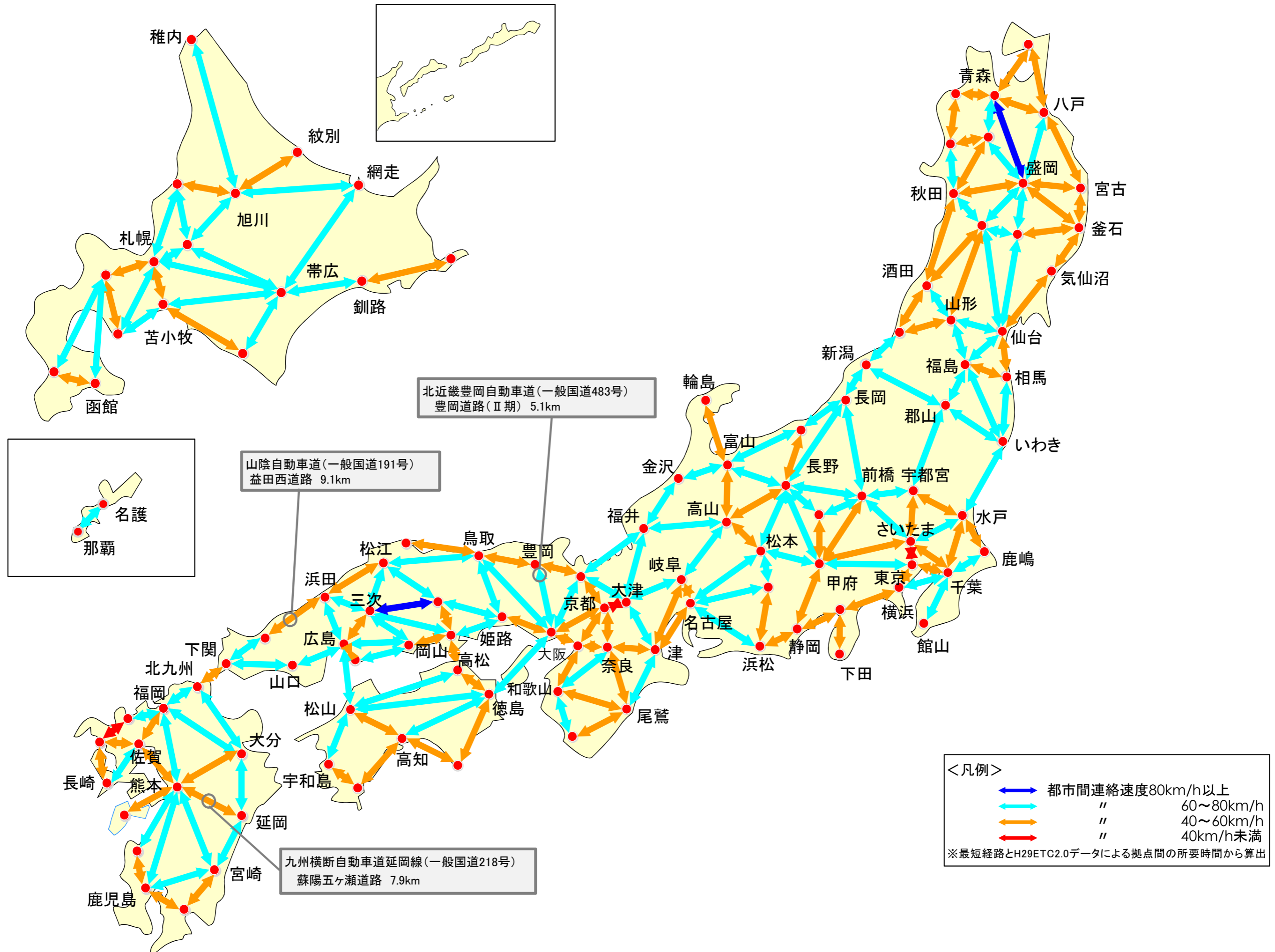


北近畿豊岡自動車道 豊岡道路（Ⅱ期）

山陰自動車道 益田西道路

九州横断自動車道延岡線 蘇陽五ヶ瀬道路

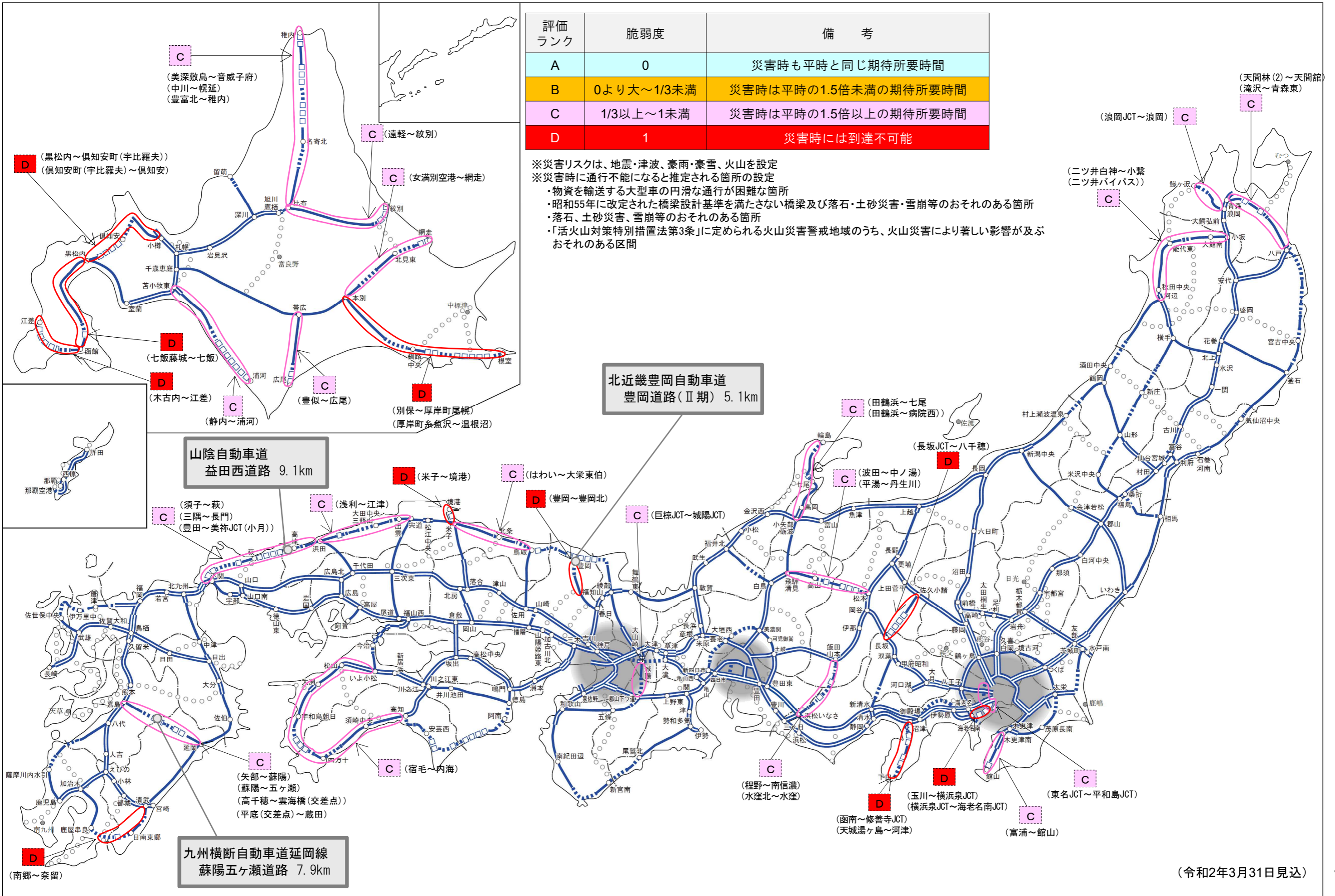
主要都市間の連絡速度



防災機能の評価レベル

評価ランク	脆弱度	備考
A	0	災害時も平時と同じ期待所要時間
B	0より大～1/3未満	災害時は平時の1.5倍未満の期待所要時間
C	1/3以上～1未満	災害時は平時の1.5倍以上の期待所要時間
D	1	災害時には到達不可能

※災害リスクは、地震・津波、豪雨・豪雪、火山を設定
 ※災害時に通行不能になると推定される箇所の設定
 ・物資を輸送する大型車の円滑な通行が困難な箇所
 ・昭和55年に改定された橋梁設計基準を満たさない橋梁及び落石・土砂災害・雪崩等のおそれのある箇所
 ・落石、土砂災害、雪崩等のおそれのある箇所
 ・「活火山対策特別措置法第3条」に定められる火山災害警戒地域のうち、火山災害により著しい影響が及ぶおそれのある区間



(令和2年3月31日見込)

未事業化区間の状況

《直轄事業》 ○高規格幹線道路

No	路線名	区間		都道府県名	延長	ネットワークとしての課題		並行する現道の課題								代表的な期待される効果	事業実施環境 ※7			備考			
		JCT間	IC間			主要都市間の到達困難性	大規模災害に対するネットワークの脆弱性(現況NW)		防災			渋滞	交通安全	走行性			ルート・構造の検討状況	都市計画の状況	環境影響評価の状況				
							連絡速度 ◎:40km/h未満 ○:40~60km/h未満	防災機能ランク ※1		津波浸水区域(有・無) ※2	事前通行規制区間(有・無) ※3			要防災対策箇所(箇所数)	通行止め実績(有・無)(H24~H30年度)						主要渋滞箇所(箇所数) ※4	事故危険区間(区間数) ※5	物流支障区間(区間数)
1	北海道縦貫自動車道	函館IC~黒松内JCT	七飯藤城~七飯	北海道	3km		D	D						1	2				北海道新幹線や函館空港と道南地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	確定		完(S63.11)	関連道路との事業調整が必要
2		比布JCT~稚内	美深敷島~音威子府	北海道	36km			C			2				1			道北圏と道央圏を結び、広域観光周遊ルートを形成し、観光振興を支援	検討中		未		
3			中川~幌延	北海道	60km		C	D			18	○			2			道北圏と道央圏を結び、広域観光周遊ルートを形成し、観光振興を支援	検討中		未		
4			豊富北~稚内	北海道	28km			D	D			8	○			6			道北圏と道央圏を結び、広域観光周遊ルートを形成し、観光振興を支援	検討中		未	
5	北海道横断自動車道 根室線	黒松内JCT~小樽JCT	黒松内~倶知安町(字比羅夫)	北海道	29km		D	C										道央圏と道南圏を結び、大規模災害時の代替路形成により、被災地支援や物流を支援	現道活用区間				
6			倶知安町(字比羅夫)~倶知安	北海道	5km	○		C							2			新千歳空港から国際的観光リゾートニセコを結び民間投資増加により、農水産業の発展、観光振興を支援	確定			猛禽類の生息状況等の調査が必要	
7		本別JCT~根室	別保~厚岸町尾幌	北海道	21km		D	D			3	○		2		○		釧路港や釧路空港と釧路・根室地域を結び、輸送の効率化、アクセス向上により、農水産業の発展、観光振興を支援	検討中		未		
8			厚岸町糸魚沢~温根沼	北海道	70km			D	D	○		1	○		4			釧路港や釧路空港と釧路・根室地域を結び、輸送の効率化、アクセス向上により、農水産業の発展、観光振興を支援	検討中		未		
9	北海道横断自動車道 網走線	本別JCT~網走	女満別空港~網走	北海道	23km		C	C	○		2	○	3	4				女満別空港とオホーツク地域を結び、広域観光周遊ルートを形成し、観光振興を支援	検討中		未		
10	旭川・紋別自動車道	比布JCT~紋別	遠軽~紋別	北海道	33km	○	C	C	○		6	○	1	7				紋別空港とオホーツク地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	検討中				
11	帯広・広尾自動車道	帯広JCT~広尾	豊似~広尾	北海道	12km		C	D	○		2	○		2				十勝港と十勝・オホーツク地域を結び、輸送の効率化により、農業・酪農業を支援	確定			猛禽類への保全対策検討が必要	
12	白高自動車道	苫小牧JCT~浦河	静内~浦河	北海道	41km	○	C	D	○		2	○		5				函館港と馬産地である日高地域を結び、軽種馬の輸送効率化により、地域経済の発展に寄与	検討中				
13	函館・江差自動車道	函館IC~江差	木古内~江差	北海道	31km	○	D	D	○	○	3	○		2				北海道新幹線と道南地域を結び、アクセス向上により、観光振興を支援	検討中				
14	東北縦貫自動車道 八戸線	八戸JCT~青森JCT	天間林(2)~天間館	青森	5km		C	C					3	3				青森港と八戸港を結び、アクセス向上により、農林水産業振興を支援	検討中				
15			滝沢~青森東	青森	4km			C	C	○			○	1	1				青森港と七里長浜港を結び、アクセス向上により、農林水産業振興を支援	検討中			
16	津軽自動車道	鯉ヶ沢IC~浪岡IC	浪岡~浪岡	青森	2km	○	C	B						1				能代港と秋田県北地域を結び、アクセス向上により、リサイクル産業振興を支援	現道活用区間				
17	日本海沿岸東北自動車道	小坂JCT~河辺JCT	二ツ井白神~小繋(二ツ井バイパス)	秋田	6km	○	C	C	○			○	1	1				近隣県と南房総地域との連携が強化され、南房総地域の観光振興に寄与	検討中	未	未		
18	東関東自動車道 館山線	館山IC~六更津南JCT	富浦~館山	千葉	5km	○	C	C	○				2	11				東名高速と羽田空港、京浜港を抱える臨海部を結び、羽田空港の国際化、京浜港の拠点港湾機能の強化に寄与	検討中	未	未		
19	東京外かく環状道路	東名JCT~平和島JCT	東名JCT~平和島JCT	東京	24km	○	C	C						7				京浜港を抱える臨海部とのアクセスが強化され、京浜港の拠点港湾機能の強化に寄与	検討中	未	未		
20	第二東海自動車道	玉川IC~海老名南JCT	玉川~横浜泉JCT	東京 神奈川	36km	○	D	D				○	9	41				南佐久地域と清水港のアクセスが強化され、高原野菜の輸出など地域の農業振興に寄与	検討中				
21			横浜泉JCT~海老名南JCT	神奈川	10km			D	D					12	40				能登地域と金沢・富山の観光地を結び、周遊観光ネットワークの形成により、観光振興を支援	検討中			
22	中部横断自動車道	長坂JCT~佐久小諸JCT	長坂JCT~八千穂	山梨 長野	34km	○	D	D		○	29	○		2		○		北陸地方、中部地方、関東地方を結び、広域観光ルートの形成により、観光振興の発展に寄与	検討中			手続き中	
23	能越自動車道	輪島IC~小矢部砺波JCT	田鶴浜~七尾(田鶴浜~病院西)	石川	6km	○	C	B					1	1				富山空港や松本空港と飛騨地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光振興を支援	現道活用区間				
24	中部縦貫自動車道	松本JCT~飛騨清見JCT	波田~中ノ湯	長野	27km	○	C	D			36	○						近隣県と伊豆地域を結び、広域交通ネットワークの形成により観光業や水産業の振興を支援	検討中	未	未		
25			平湯~丹生川	岐阜	21km			C	D					○					近隣県と三遠南信地域を結び、広域交通ネットワークの形成により、高速サービスの提供、災害に強い道路網の構築・地域医療サービス向上への支援、三遠南信地域の交流促進・連携強化による地域の活性化の支援	検討中	未	未	
26	伊豆縦貫自動車道	沼津IC~下田IC	函南~修善寺JCT	静岡	16km	○	D	D					1	○	4			京都、奈良、和歌山を結び、広域交通ネットワークの形成により周遊型観光や企業進出を支援	検討中	未	未		
27			天城湯ヶ島~河津	静岡	20km			D	D		○	9							京阪神地域と但馬地域を結び、山陰海岸ジオパーク等とのアクセス向上により、観光客増加に寄与	確定	手続き中	手続き中	
28	三遠南信自動車道	飯田山本IC~浜松いなさJCT	程野~南信濃	長野	13km	○	C	B			5	○						境港と米子地域を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上により観光振興を支援	確定	未	完(H27.6) 変更完(R2.2)	完(H27.6)	
29			水窪北~水窪	静岡	6km			B	D		○	2	○										境港と米子地域を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上により観光振興を支援
30	京奈和自動車道	巨椋JCT~郡山下ッ道JCT	巨椋JCT~城塚JCT	京都	6km	◎	C	B					2	5					未	未	未		
31	北近畿豊岡自動車道	豊岡北IC~和田山JCT・IC	豊岡~豊岡北	兵庫	5km		D	D						1		1				未	未	未	
32	中国横断自動車道 岡山米子線	米子JCT~境港IC	米子~境港	鳥取	21km	○	D	D	○					6	1					未	未	未	

未事業化区間の状況

《直轄事業》
○高規格幹線道路

No	路線名	区 間		都道府県名	延長
		JCT間	IC間		
33	山陰自動車道	宍道JCT～浜田JCT	浅利～江津	鳥根	7km
34		浜田JCT～小月JCT	須子～声田	鳥根	9km
35			声田～萩	鳥根 山口	58km
36			三隅～長門	山口	8km
37			豊田～美祢JCT(小月)	山口	16km
38	四国横断自動車道	いよ小松JCT～高知JCT	宿毛～内海	高知 愛媛	33km
39	九州横断自動車道 延岡線	嘉島JCT～延岡JCT・IC	矢部～蘇陽	熊本	15km
40			蘇陽～五ヶ瀬	熊本 宮崎	8km
41			高千穂～雲海橋(交差点)	宮崎	3km
42			平底(交差点)～蔵田	宮崎	16km
43	東九州自動車道	清武JCT～志布志IC	南郷～奈留	宮崎	13km

ネットワークとしての課題			並行する現道の課題							
主要都市間の到達困難性 ◎:40km/h未満 ○:40～60km/h未満	大規模災害に対するネットワークの脆弱度(現況NW)		防災		渋滞		交通安全		走行性	
	防災機能ランク ※1		津波浸水区域(有・無) ※2	事前通行規制区間(有・無) ※3	要防災対策箇所(箇所数)	通行止め実績(有・無)(H24～H30年度)	主要渋滞箇所(箇所数) ※4	事故危険区間(区間数) ※5	物流支障区間(区間数)	冬期スタック(有・無)H27～H30年度 ※6
JCT間	IC間									
○	C	B			1		1			
○		C			1		2	1		
○	C	C	○	○	16	○	1			
		—								
		C			47					
○		D	○		5	○	1	16		
○	C	C			2	○				
		C								
		C								
○	D	C	○		2					

代表的な期待される効果	事業実施環境 ※7			備考
	ルート・構造の検討状況	都市計画の状況	環境影響評価の状況	
九州・山口地域と鳥根県東部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	当面現道活用区間			
九州・山口地域と鳥根県西部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	確定	/	/	
九州・山口地域と鳥根県西部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	検討中	未	未	
九州・山口地域と鳥根県西部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	検討中	未	未	
九州・山口地域と鳥根県西部を結び、高規格ネットワークの形成、アクセス向上、輸送の効率化により観光振興・地域経済の発展を支援	未	未	未	
宿毛湾港と南予地域、幡多地域を結び、交流人口の拡大や水産物の販路拡大を支援	確定	未	/	
熊本空港・八代港と主要観光地を結び、速達性向上により、地域観光振興を支援	検討中	/	/	
災害時の救援活動等においても機能する信頼性の高い高速ネットワークを形成、アクセス性の向上や移動時間の短縮により医療活動及び観光振興を支援	確定	/	/	
細島港と周辺地域を結び、輸送環境改善により、農林業を支援	確定	/	/	重要な施設等への影響検討が必要
日本有数の木材産地と志布志港を結ぶ物流道路及び広域周遊観光ルート形成により地域産業、観光振興を支援	検討中	/	/	
日本有数の木材産地と志布志港を結ぶ物流道路及び広域周遊観光ルート形成により地域産業、観光振興を支援	確定	完 (H28.1)	/	構造物連続区間となるため、調査・設計・コスト削減の検討が必要

※2 直線距離とH21民間プローブデータによる拠点間の所要時間から算出
 ※1 防災機能ランク:道路ネットワークを「耐災害性」、「多重性」の観点からA～Dの評価ランクに等級分け(H30年度末供用済みおよび事業化済みネットワークによる評価)
 A:災害時も通常時と同じ期待所要時間
 B:災害時は通常時の1.5倍未満の期待所要時間
 C:災害時は通常時の1.5倍以上の期待所要時間
 D:災害時には到達不可能
 ※災害リスクは、地震・津波、豪雨・豪雪、火山を設定
 ※2 科学的根拠により設定された津波浸水想定区域内で浸水する区間
 ※3 大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、過去の記録などを元にそれぞれ規制の基準等を定め、災害が発生する前に通行止めなどの規制を実施する区間
 ※4 データに基づく客観的な分析を基本としつつ、道路利用者の意見や地域性を反映した評価方法の検討により、地域の実感との整合を図り渋滞対策協議会等において選定された箇所数
 ※6 H27・28・29・30年度の冬期において雪等の影響により車両が立ち往生したものを道路管理者が把握したもの
 ※7 「未」:未着手 「斜線」:手続不要

令和2年度 新規事業化候補箇所 選定の考え方【一般国道(拡幅・バイパス)】

対象事業: 一般国道(拡幅・バイパス)

地域における道路交通上の課題、地域からの要望があり、事業実施環境が整っている区間を各地方小委員会において審議の上、選定

全国的な政策課題に照らし必要性を確認

渋滞対策の観点からの必要性

- (例)
- 地域の協議会等において特定された「主要渋滞箇所」等

事故対策の観点からの必要性

- (例)
- 地域の協議会等において特定された「事故危険区間」等

防災・震災対策の観点からの必要性

- (例)
- 近年大規模災害による被災有り
 - 事前規制区間、防災点検要対策箇所など災害に対する脆弱性を有する区間等

ストック効果を高める道路整備

合計: 14事業

東北

一般国道4号 北上花巻道路

- 事故危険区間 1箇所 [事故]

一般国道106号 田鎖墓目道路

- 大規模災害による被災有り [防災]

一般国道112号 山形中山道路

- 主要渋滞箇所 5箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 7箇所 [事故]

関東

一般国道4号 東埼玉道路道路(八潮～松伏)

- 主要渋滞箇所 1箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 2箇所 [事故]

一般国道50号 協和バイパス

- 主要渋滞箇所 2箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 3箇所 [事故]

北陸

一般国道116号 吉田バイパス

- 主要渋滞箇所 6箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 4箇所 [事故]

一般国道8号 海側幹線(今町～鞍月)

- 主要渋滞箇所 8箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 10箇所 [事故]

中部

一般国道153号 伊駒アルプスロード

- 主要渋滞箇所 6箇所 [渋滞]

一般国道23号 鈴鹿四日市道路

- 主要渋滞箇所 18箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 16箇所 [事故]

近畿

一般国道168号 十津川道路(Ⅱ期)

- 大規模災害による被災あり [防災]
- 事前通行規制区間 1箇所 [防災]
- 防災点検要対策箇所 10箇所 [防災]

中国

一般国道188号 柳井・平生バイパス

- 事故危険区間 2箇所 [事故]

一般国道180号 岡山西バイパス(西長瀬～檜津)

- 主要渋滞箇所 2箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 1箇所 [事故]

四国

一般国道493号 野根安倉道路

- 事前通行規制区間 1箇所 [防災]
- 防災点検要対策箇所 61箇所 [防災]

九州

一般国道57号 大津熊本道路(合志～熊本)

- 主要渋滞箇所 3箇所 [渋滞]
- 事故危険区間 9箇所 [事故]